



上尾市立東町小学校 研究通信

令和5年
11・12月
校長 黒木 康文

あずまっ P.E.mail

研究について

本校では、令和4・5年度埼玉県並びに上尾市から体育科における研究委嘱を受け、研究に取り組んでおります。研究は、運動好き・体育好きの児童を育て、三つの資質・能力を高めるために、日々の体育授業の改善を中心に行っています。10月17日には、研究発表会を開催いたしました。今回は研究のまとめを掲載します。以下には、「運動好き・体育好き」の結果。右には、「三つの資質・能力」の結果を載せます。(三つの資質・能力とは小学校で目指すべき力を表したものです。)

体育好き・運動好きの児童

埼玉県の児童は、全国と比べ「運動ができるが、運動が嫌い」という実態があります。そこで本校では、「体育好き・運動好きの育成」を目指し、日々授業改善を進めてきました。以下に結果を示します。

運動好き (%)									体育授業が楽しい (%)								
年度	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	なかよし	全体	年度	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	なかよし	全体
R2								88	R2								90
R3	95	96	97	90	84	86	100	93	R3	98	94	98	96	98	96	100	97
R4	99	92	90	95	89	88	100	93	R4	92	96	94	97	99	92	100	96
R5	99	91	95	90	89	89	100	93	R5	94	90	99	97	99	95	100	96

以上のように全学年で体育好き・運動好きの児童を育むことができました。あまり好きではないと答えた児童も「前よりも好きになった」「以前よりは運動をするようになった」など肯定的な意見が多くありました。体育好き・運動好きの児童を育成することが、「生涯体育」に繋がると言われています。また、「する」だけでなく、「みる」「支える」「知る」ことも大切です。是非ご家庭でも、テレビや実際のスポーツ観戦をして運動を「みる」こと、スポーツの行事・大会等に参加したり、ボランティアをしたりして運動を「支える」ことを通して、運動についての関心を高め、運動を「知る」ことなどに繋げていただくと幸いです。

知識及び技能

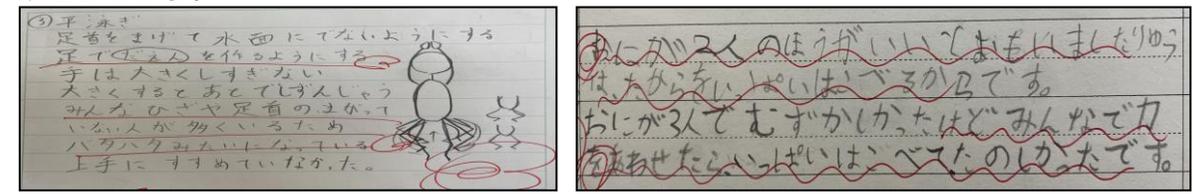
知識及び技能では、運動が「わかる」「できる」ことを目指します。以下に結果を示します。

1年		達成率 (A+B)	4年		達成率 (A+B)
だんごむし	78%	A (肘を曲げて5秒) B (できる)	マット運動 (側方倒立回転・開脚後転)	97%	A (側方倒立回転と開脚後転ができる) B (壁倒立と後転ができる)
つばめ	100%	A (一直線で5秒以上肘が伸びている) B (できる)			
ふとんほし	93%	A (5秒以上手を離せる) B (手を離せないができる)			
前回り	93%	A (静かに着地) B (普通に回る)			
2年		達成率 (A+B)	5年		達成率 (A+B)
逆上がり	88%	A (1人で) B (補助あり)	だるま回り	83%	A (一人で) B (補助あり)
			片ひざかけ回転	75%	A (一人で) B (補助あり)
3年		達成率 (A+B)	6年		達成率 (A+B)
マット (前転+開脚前転+壁倒立)	96%	A (1人で) B (補助あり)	倒立回転ブリッジ	83%	A (一人で) B (補助あり)
			後方支持回転	88%	A (一人で) B (補助あり)

結果からわかるように、運動における知識及び技能は向上していると言えます。本校では、全職員で連携し、系統的な指導ができるように授業改善を図ってきました。「わかる・できる」喜びを感じることができるようこれからも実践して参ります。

思考力・判断力・表現力等

思考力、判断力、表現力等では、運動についての課題を捉えたり、課題を解決するための活動の場を選んだり、作戦を立てたり、それらを伝えることを目指します。以下に結果を示します。



自分の課題や解決方法を図や絵、文字で表すことができる児童が増えました。自分の課題を見付け、解決していくことやそれらを伝えることは体育だけではなく、全ての教科・領域で身に付けられるよう、今後も指導して参ります。

学びに向かう力、人間性等

学びに向かう力、人間性等では、全力でがんばることや共生、準備・片付け、安全に関わることなどの力を高めることを目指します。以下に結果を示します。

主に学びに向かう力を関わること (主体性) 16 最後までがんばること。	83	83	81
主に学びに向かう力を関わること (共生) 12 友達となかよく運動をすること。 13 友達を応援したり、手伝ったりすること。 14 友達ができるようになること。	82	80	77
主に学びに向かう力を関わること (準備片付け) 15 準備、片付けをすること。	59	60	74

体育を通して、全力で行うことや協力することの大切さを理解することができた児童が増えました。今後も全教育活動を通して指導して参ります。